

最近発生した主な事故等の事例(バス)

発生日	曜日	時刻	発生場所	事業の種類	事故等の種類	死傷の状況			当時の状況
						死亡	重傷	軽傷	
H28.7.11	月	7:55	岡山県岡山市	貸切	転落			1	市道において、岡山県に営業所を置く貸切バスが回送運行中、道路右側へ転落した。 この事故により、当該バスの運転者が軽傷を負った。 当該道路は、道幅が道が狭く道路左側の木の枝がバスに当たることから、運転者がバスを道路の右寄りに寄せて進行したところ、路肩がぬかるんでタイヤが滑ったため脱輪し電柱に衝突後、約3m下の休耕地に転落、横転した模様。
H28.7.13	水	—	福岡県朝倉市	乗合	携帯電話				乗合バスが運行中、運転者が携帯電話を股の間に隠した状態でバスを運転し、運転中及び信号待ちで停車した際に受信メールを確認していた。
H28.7.15	金	15:40	石川県白山市	乗合	車内		1		市道において、石川県に営業所を置く乗合バスが運行中、次のバス停で降車しようとした乗客が席から通路に出ようと立ち上がった際に転倒した。 この事故により、転倒した乗客が重傷を負った。
H28.7.17	日	14:40	愛媛県松山市	乗合	路面電車と衝突				県道において、愛媛県に営業所を置く乗合バスが回送運行中、三叉路交差点を右折中に後方より直進してきた路面電車と接触した。 この事故による負傷者はなし。
H28.7.17	日	7:57	長崎県長崎市	乗合	酒気帯び				乗合バスの運転者が、乗務前点呼においてアルコール検知器による監査の際、アルコール反応(0.209mg/L)があったため、運行管理補助者が5分後に2回目の測定を行うよう指示したが、運転者は近所に住む同居家族を呼んで代わりに検査(アルコール反応なし)をさせて乗務を開始した。
H28.7.19	火	6:24	長崎県長崎市	乗合	酒気帯び				乗合バスの運転者が、乗務前点呼においてアルコール検知器による検査の際、アルコール反応(0.113mg/L)があったため、運行管理者は当該運転者に対して、うがいをして再度検査をするよう指示したが、運転者は、後輩運転者に代わりに検査(アルコール反応なし)をさせて乗務を開始した。
H28.7.22	金	19:20	東京都青梅市	貸切	衝突(追突)		1	7	高速道路において、神奈川県に営業所を置く貸切バスが乗客26名を乗せ運行中、前方を走行していたトラックに追突した。 この事故により、バスの乗客7名が割れたガラスで顔を切るなどの軽傷を負い、バスの運転者が重傷を負った。
H28.8.2	火	6:32	岐阜県郡上市	貸切	酒気帯び				貸切バスの運転者が、宿泊先での乗務前点呼(電話)においてアルコール検知器による検査の際、アルコール反応(0.130mg/L)があった。20分後に再検査を行い再度アルコール反応(0.108mg/L)があったが、運転者はそのまま乗務を開始した。
H28.8.16	火	14:42	長崎県長崎市	乗合	車内		1		国道において、長崎県に営業所を置く乗合バスが乗客15名を乗せ運行中、交差点で信号待ちのため停止後発車した際、座席から立ち上がった乗客が転倒した。 この事故により、転倒した乗客が重傷を負った。
H28.8.20	土	13:20	鹿児島県南九州市	貸切	転落 健康起因				県道において、鹿児島県に営業所を置く貸切バスが回送運行中、道路左側の水田に転落した。 この事故による負傷者はなし。 現場は、ゆるやかな下りの直線道路で、運転者は事故現場の手前までは記憶があるが、それから後のことを覚えていないと申告している模様。 また、当該運転者は、低血糖の持病を持っており、日頃から薬を服用していた模様。
H28.8.22	月	8:18	神奈川県横浜市	乗合	車内		1		国道において、神奈川県に営業所を置く乗合バスが乗客33人を乗せ運行中、当該バスの前方に車線変更してきた乗用車が停車したため運転者がブレーキを踏んだところ、車内で立っていた乗客が転倒した。
H28.8.23	火	—	京都府京都市	乗合	携帯電話				乗合バスが運行中、運転者が携帯電話(スマートフォン)を股の間に隠した状態でバスを運転し、信号待ちで停車した際に操作していた。

最近発生した主な事故等の事例(バス)

発生日	曜日	時刻	発生場所	事業の種類	事故等の種類	死傷の状況			当時の状況
						死亡	重傷	軽傷	
H28.8.26	金	19:15	東京都世田谷区	乗合	車内		1		国道において、東京都に営業所を置く乗合バスが乗客40名を乗せ運行中。前を走行していた車両の停車に気付くのが遅れ急ブレーキとなったため、車内の乗客が転倒した。 この事故により、転倒した乗客が重傷を負った。
H28.9.6	火	14:55	東京都大田区	乗合	車内		1		区道において、東京都に営業所を置く乗合バスが乗客5名を乗せ運行中、前方を走行していた車両が右折のため停車したため、当該バスも続いてブレーキをかけたところ、座席に座っていた乗客が降りる準備でつかまり棒につかまりながら席を立ったためバランスを崩し転倒した。 この事故により、転倒した乗客が重傷を負った。

※事故は、事業用自動車第1当事者と推定される事故であって、平成28年7月以降に国土交通省自動車局安全政策課に速報があったものを抜粋。

※事故以外の事案については、平成28年7月以降に国土交通省自動車局安全政策課が把握したものを記載。

※死傷の状況は速報値。また、当時の状況については、事業者からの報告をもとに記載。